

通し番号	4851
------	------

分類番号	28-5B-21-24
------	-------------

いもち病抵抗性イタリアンライグラス系統の関東南部における適応性	
[要約]九州沖縄農業研究センターで育成したいもち病抵抗性イタリアンライグラスについて、関東南部での特性を評価した。1番草の出穂始は、「九州1号」は4月3日で「さちあおば」及び「SI-3」より2日遅く、「九州2号」は4月8日で「あかつき」より1日早い。年内草、1番草及び2番草の年間合計の乾物収量は、「九州1号」は121.6kg/aであり、「さちあおば」より2%多く「SI-3」より6%少なく、「九州2号」は143.2kg/aであり、「あかつき」より3%多い。	
畜産技術センター・企画指導部・企画研究課	連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

九州沖縄農業研究センターで育成したいもち病抵抗性イタリアンライグラスについて、関東南部での特性を評価する。

[成果の内容・特徴]

- 1 平成28年9月6日に播種して、年内草は11月16日、1番草は平成29年4月10日(極早生)及び4月17日(極早生の晩)、2番草を5月2日(極早生)及び5月12日(極早生の晩)に収穫した。
- 2 1番草の出穂始は、「九州1号」は4月3日で「さちあおば」及び「SI-3」より2日遅く、「九州2号」は4月8日で「あかつき」より1日早い(表1)。
- 3 収穫時の倒伏は、極早生の1番草で発生し、「九州1号」の発生程度の評点は2で、「さちあおば」及び「SI-3」より少ない(表1)。
- 4 年内草、1番草及び2番草の年間合計の乾物収量は、「九州1号」は121.6kg/aであり、「さちあおば」より2%多く「SI-3」より6%少なく、「九州2号」は143.2kg/aであり、「あかつき」より3%多い(表2)

[成果の活用面・留意点]

- 1 平均気温は、9~10月及び12~2月は平年より高く、11月及び3月は平年より低かった。日照時間は、1~2月は平年より多く、9月~11月は平年より少なかった。降水量は、11~12月は平年より多く、10月及び1~2月は平年より少なかった。
- 2 試験期間中にいもち病供試した全ての系統・品種で発生は認められなかったため、いもち病抵抗性については評価できなかった。

[具体的データ]

表1 生育調査結果

区分	系統・品種	定着時 草勢	出穂始(月/日)			刈取時出穂程度 ¹			倒伏程度 ²			草丈(cm)			再生良否 ³	
			年内草	1番草	2番草	年内草	1番草	2番草	年内草	1番草	2番草	年内草	1番草	2番草	年内草	1番草
極早生	九州1号	9	-	4/3	4/30	1	7	4	1	2	1	81	110	64	9	9
	さちあおば	8	-	4/1	5/1	1	8	3	1	3	1	80	110	57	9	8
	SI-13	9	-	4/1	4/30	1	8	4	1	3	1	83	111	63	9	9
極早生 の晩	九州2号	9	-	4/8	5/8	1	8	9	1	1	1	84	121	94	9	7
	あかつき	7	-	4/9	5/8	1	8	9	1	1	1	67	124	86	9	7

¹観察法で評価した：1(無)-9(極多)

²観察法で評価した：1(無)-9(甚)

³観察法で評価した：1(極不良)-9(極良)

表2 収量調査結果

区分	品種	生草収量(kg/a)				乾物率(%)			乾物収量(kg/a)			
		年内草	1番草	2番草	合計	年内草	1番草	2番草	年内草	1番草	2番草	合計
極早生	九州1号	228.5	451.3	121.9	801.8	10.6	17.7	15.2	24.0	79.1	18.5	121.6
	さちあおば	216.0	444.8	103.3	764.1	11.0	18.3	14.7	23.6	80.9	15.2	119.7
	SI-13	244.6	456.9	132.2	833.7	11.1	18.2	14.9	27.1	82.4	19.7	129.2
極早生 の晩	九州2号	231.1	381.0	226.4	838.4	11.1	21.2	16.4	25.7	80.1	37.3	143.2
	あかつき	141.1	452.8	199.5	793.4	11.9	20.2	16.1	16.8	90.3	31.9	139.0

[資料名] 平成 28 年度試験研究成績書

[研究課題名] イタリアンライグラスの系統適応性検定試験

[研究内容名] イタリアンライグラスの系統適応性検定試験

[研究期間] 平成 28 年度

[研究者担当名] 折原健太郎、橋村慎二、山本和明、坂上信忠